

不適合情報

2022年6月2日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	換気空調補機常用冷却水系冷水往還差圧のコントローラ出力値と往還差圧制御弁開度にずれを確認した。制御弁を点検。	2022/05/30	
2	3号機	海水熱交換器建屋1階に水漏れを確認した。調査したところ、天井から壁をつたい雨水が浸入していることを確認した。被水した床面、ポンプのふき取りを実施済み。照明、ファイヤーウォッチを復旧。海水熱交換器建屋屋上の防水層を調査し、修理。	2022/05/27	
3	4号機	放射性廃棄物処理設備に、I系制御装置故障警報の発生・復帰が繰り返していた。調査のため、I系のバイパス操作をしようとしたところ、誤ってII系をバイパスしたことを確認した。II系の運転位置を通常に復帰済み。なお、制御の対象は高電導度廃液系のヒータであり、当該系統は使用していないことから、放射性廃棄物処理設備の運転に影響なし。	2022/05/30	
4	その他	副防護本部の電動アルコール噴霧器に異臭を確認した。調査したところ、電源コードの本体側が熱で溶けていることを確認したため、コンセントを抜き、火気が無いことを確認した。保全担当による確認の結果、焦げ跡ではないことを確認。センサーの異常により、アルコールが空の状態噴霧用のモーターが動作し続け、過負荷になったものと推定。同型の噴霧器は全て回収し、足踏み型に変更。	2022/05/30	